



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方のみお送りしています

第 47 号(2012 年 4 月 24 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

桜の季節も過ぎ、新入生も少し大学生活になれてきたでしょうか。

法学部だより第 47 号をお届けします。

目次

- 法学部長就任のご挨拶
- 謝恩会での卒業生の言葉
- 法学部からのお知らせ
- 最近の話題

○ 法学部長就任のご挨拶

この 4 月から法学部長を務めています小山です。「法学部だより」は、佐野前学部長のご尽力により 2010 年 4 月 1 日に発刊されましたが、これからも引きつづき配信して参りますので、どうぞよろしく願いいたします。

というわけで、これから 2 年間、何度か皆さまにお目にかかることとなりますので、今回は簡単に自己紹介をしておきます。

わたくしの専門は行政法で、なかでも行政手続と行政訴訟について研究しています。行政法を専門とするようになった理由の中のひとつは、岡山大学法学部法学科で故原野翹先生の講義と演習に参加したことにあります。お若い頃の先生の講義はとて迫力があり、それに魅せられたためか、先生のゼミからは 10 人近くの研究者が育っています。その後、高田敏（大阪大学）先生のもとで大学院生活を送りました。高田先生からは今以てあらゆる面で大きな影響を受けつづけていまして、文字通りかけがえのない「恩師」です。先生の存在がなければ、今のわたくしも存在しなかったと思っています。

大学院生活を終えてからは、経済学部経済法学科の発足に合わせて山口大学に赴任しました。山口という土地柄だけではなく、時代のせいでもあったでしょう、山口での 16 年間の教員生活は今では想像のつかないほどゆったりとした牧歌的なものでした。誘われるままに魚釣りやテニスなどに興じました。わたくしにとりましては、学生時代を過ごした岡山よりもずっと懐かしい街となっています。山口大学のあと、姫路獨協大学を経て 2004 年本学にやって来ました。

本学に赴任して以降、大学・学部を取りまく環境はきびしさを増すばかりです。若いときに比較的楽しく、しかし怠惰に過ごしたツケが今頃になって回って来たのか、と観念しています。

皆さま、どうかよろしく願います。

法学部長 小山 正善

○ 謝恩会での卒業生の言葉

(3 月 23 日に行われた謝恩会での卒業生代表の挨拶を掲載します。)

本日、平成 24 年 3 月 23 日を以って卒業したのが信じられないぐらい、学生生活の経過は早く感じられたのですが、私なりに岡山大学で学んだ期間、何を得たのかを振り返らせていただきます。

まず、大学生活は高校までの生活とは一変し、なにごとにも自ら計画をたてて考え、それに向かって行動する必要がありました。

そこで求められるのは、「ジリツ」し、行動する姿勢であったと思います。

自分の足で立って行動すること、自分を律しコントロールし行動すること。

二つの意味で「ジリツ」の姿勢が求められました。

もっとも、どちらの意味でも、「ジリツ」のためにはきっかけや生き方を思考する材料が必要です。私にとって、そのきっかけや、思考の材料を得るのに大きな影響をあたえてくださったのが岡山大学法学部の先生方の存在でした。

普段のゼミや、自主ゼミで直接お世話になることはもちろんですが、普段の講義やテストでも先生方の存在は向

き合う対象として非常に大きなものでした。

岡山大学法学部は、法律科目も政治科目も学べます。法律科目にせよ、政治科目にせよ扱われるのは人間社会の問題です。

社会科学を学ぶ私たちは、そのときの意識の大小に関わらず多くの問題を目にし、それを解決するために思考する機会をその時々にて得てきました。その機会こそが私たちにとって、先ほど申し上げた「ジリツ」のきっかけとなり、生き方を考える材料になるのだと思います。そのような意味で先生方は私たちにとって、一つの「標」でした。

したがって、法律、政治の両面で多くの「標」に出会う機会が得られた、岡山大学法学部という環境で学べたことは、私にとって幸せなことでした。

振り返ってみると大学とは、問題と向き合ったときにそれを解決するための思考力を養い、「ジリツ」した存在になれるように成長していく場であると同時に、自分がこれからどういうふう生きようとしているのかが確認できる場所だったのだと、思います。

私たち卒業生一同は、本日 3 月 23 日を以って本学を卒業しました。大学で得たことを糧に、これから各々の道を歩んでいきます。先生方にはこれまで大変お世話になりました。

本当にありがとうございました。

平成 24 年 3 月 23 日

岡山大学法学部平成 23 年度卒業生 石田 圭佑

○ 法学部からのお知らせ

☆ケント大学（イギリス）留学説明会

岡山大学法学部とケント大学政治学・国際関係学部愛大の学生交換協定に基づく、2013 年度ケント大学交換留学生を募集します。下記日程で説明会を行いますので、興味のある方は、ぜひご参加ください。

対象： 岡山大学法学部在籍者

説明会： 2012 年 5 月 9 日（水）13 番教室 13：00～14：00

募集要項は以下をご参照ください。

http://www.law.okayama-u.ac.jp/renkei/international_exchange/kent/kent_2013.pdf

○ 最近の話題

☆平成 24 年度法学部新入生歓迎会

4 月 20 日（金）に法学部新入生歓迎会が行われました。新入生 145 名、教職員 25 名、全員で 170 名の方に参加いただき、教員の自己紹介、学生との懇談がなごやかな雰囲気の中で行われました。

☆2012 年北京大学法学院・岡山大学法学部学術交流セミナーの様子を掲載しました。

北京大学法学院と岡山大学法学部との学術交流は、国際交流協定締結 10 周年を迎え、2012 年 3 月 16 日に北京大学法学院において、学術交流セミナーを開催しました。法理学・法社会学上の問題をテーマとしたセミナーには、岡山大学からは、張紅教授、大森秀臣教授、吾妻聡准教授が参加しました。

http://www.law.okayama-u.ac.jp/renkei/international_exchange/pekin/

-
- ・本メルマガは、毎月 2 回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
 - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://court.law.okayama-u.ac.jp/mail/register.html>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho@law.okayama-u.ac.jp まで。